

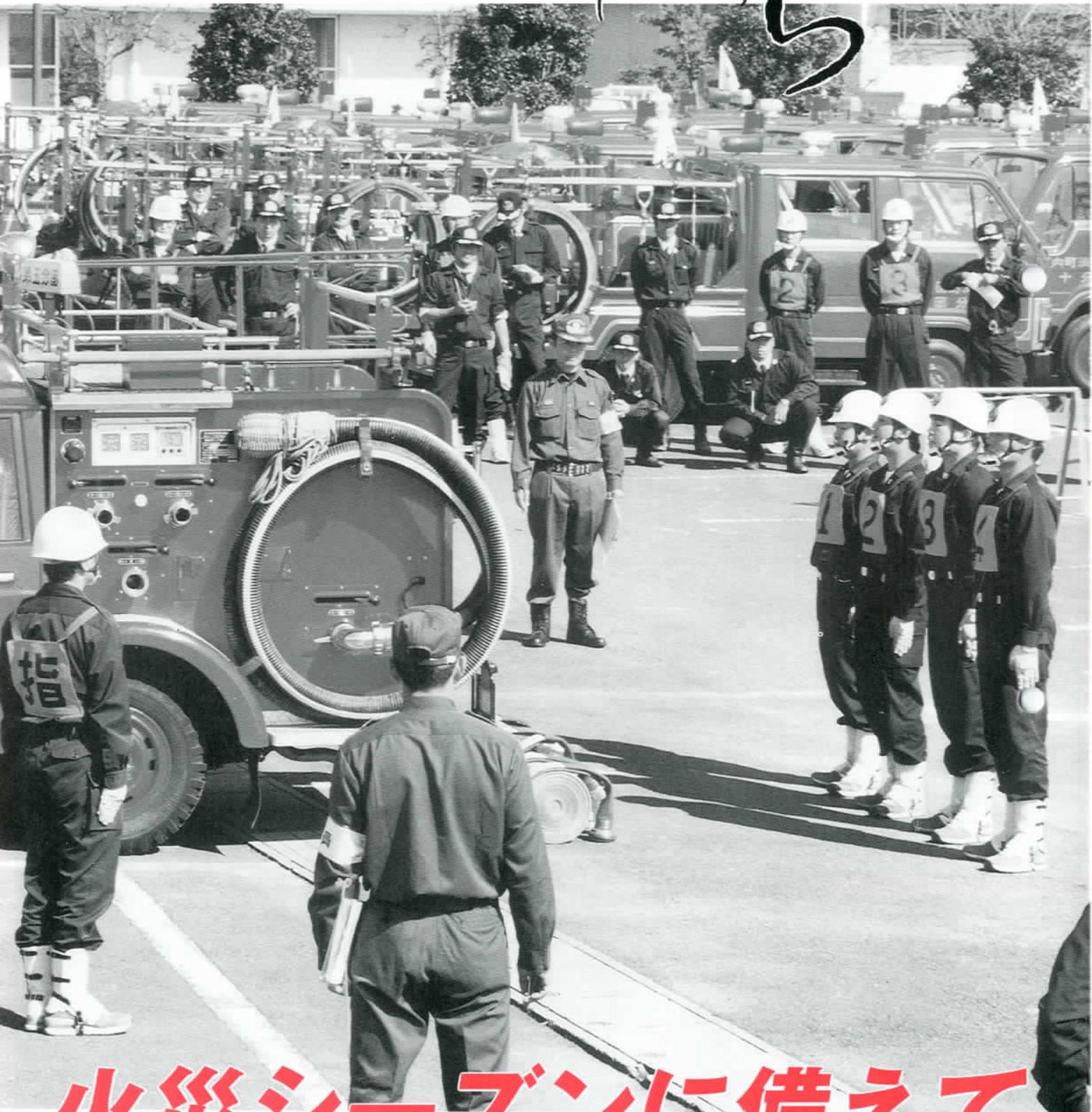
1998
11月号



356

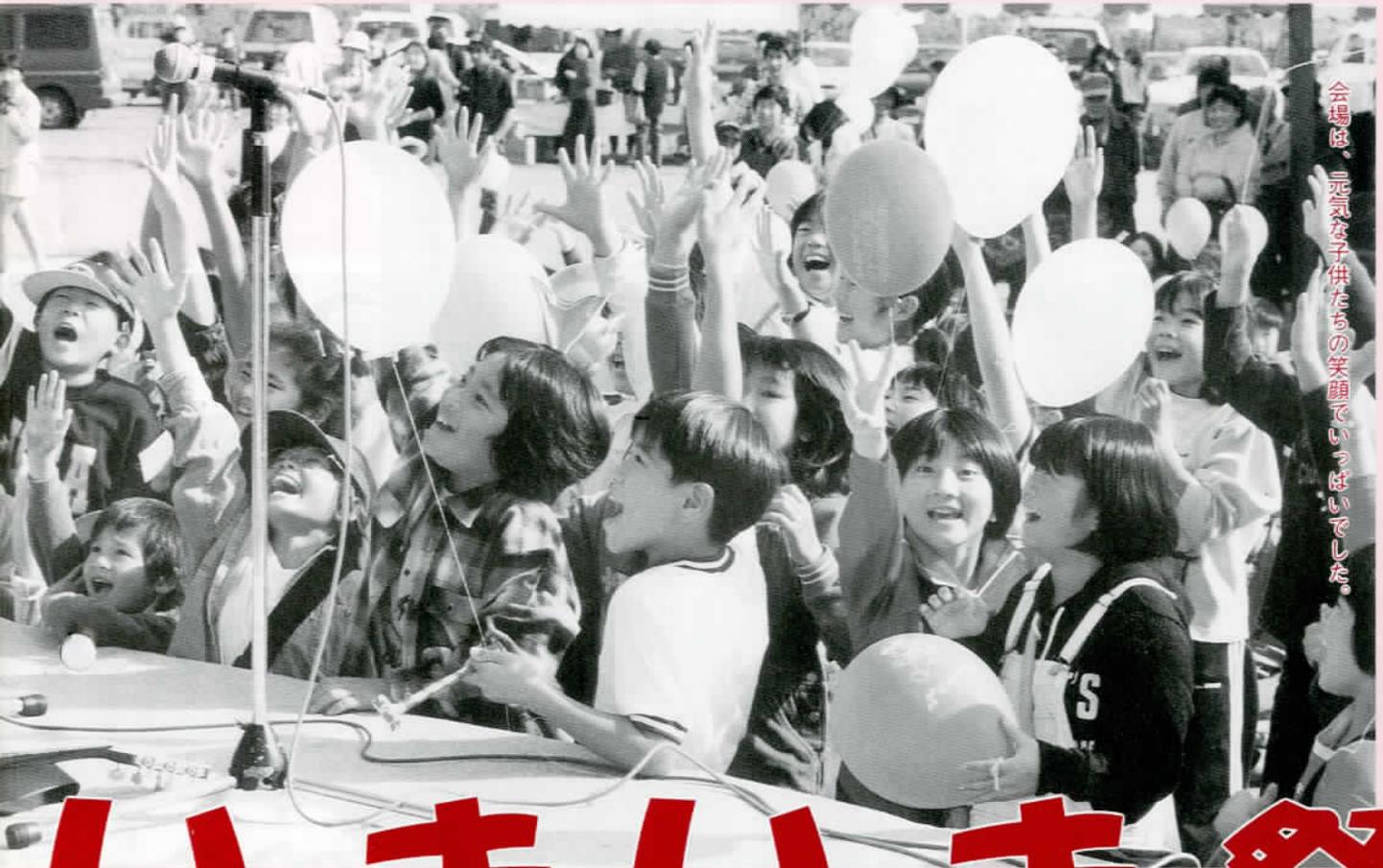
広報

カワチ



火災シーズンに備えて

河内町消防ポンプ操法競技大会



会場は、「元気な子供たちの笑顔でいっぱいでした。」

いきいき祭



皆さんお待ち！
利根川団十郎一座「座長登場」



オープニングは斉藤勲順と歌謡コーラスバンド



うちの子のがあるかなあ？
— 児童生徒作品展 —



汗まみれになっての熱演 — 粹人太鼓 —

河内の秋を華やかに彩るイベント「98輝いて河内いきいき祭」が、11月1日から3日まで総合グラウンドなどで行われました。メインとなった「文化の日」の3日は、扇ひろ子の歌謡ショーほか豪華商品が当たる大抽選会などが行われ4000人の観客でにぎわいました。



名コンビ！「野高町長と扇ひろこ」トークショー



「扇ひろこ」歌謡ショー

歌謡ショーは立見客がでる盛況ぶり



子供たちに大人気「ひろぎ」のパフォーマンスショー



輝いて河内



40数件が軒を並べ、にぎわう模擬店会場



40メートルハシゴ車搭乗、緊張の初体験



ちびっこ相撲大会



大抽選会で1等賞10万円旅行券を手にしたのは、外山直江さん(提)



保母さんグループ「まっぼっくり」の楽しい歌とお話

- ちびっこ相撲大会優勝者**
- 男子の部** (敬称略)
- 1年 小野健太(金江津小)
 - 2年 川島尚也(生板小)
 - 3年 田仲信雄(金江津小)
 - 4年 岡野 諒(長竿小)
 - 5年 雑賀晃司(長竿小)
 - 6年 野沢拓哉(生板小)
- 女子の部**
- 1・2年 内藤美幸(金江津小)
 - 3・4年 橋本早織(金江津小)
 - 5年 萩原香子(金江津小)



国道408号沿いの建設予定地

町議会定例会 一般質問

九月十六日から二十一日にかけて開かれた第三回定例会では、一件の一般質問がありました。その概要をお知らせします。

直売センター について

直売センターの所有は河内町で運営は株式会社ふるとかわちに委託をします。出荷については組合の組織を作り、原則として町内の生産者になりたいと考えております。しかし、品物によっては町外の生産者あるいは仕入れという方法で調達する場合もあるかと考えています。町内での蔬菜生産農家数は約一千四百戸、生産量は多品種、他品目で基本的に自家消費野菜という形で作付けがされており、収量の多いのがレンコン八百二十トン、イチジク十五トン、パレイシヨ二十九トン、キュウリ百八トンとなっております。生産者については募集をして十二月中に組織を作り計画的に作付けを考えています。



又、この事業を起こすにあたっての調査ですが、交通量については一日に上下あわせで約一万七千台が通過をするということですが、人口については近隣市町村をあわせると約二十七万人になります。売上げ等については一年ないし二年は試行錯誤を重ねながら進めていく考えです。

運営については施設の中に飲食店を一店舗募集をし、経費については一切負担をしていただく考えであります。又、人員については五人程度を配置しなければと考えております。維持管理費につきましては年約二千百万円と積算してあります。

この事業の目的であります。が、今、農家経済も大変厳しく、今日、三十五%という減反を抱えながら私どもの町は農業が基幹産業であることが

ら、全国でも初めて(株)ふるとかわちという第三セクター方式の会社で米の販売をし、町のPRをしてきました。本来ですと行政と農協が一体となり事業を展開することが農家の皆さん、あるいは地域の皆さんが一番よいわけでありますが、直売センターにつきましても第三セクター(株)ふるとかわちに運営をお願いするところですが、そして、地域の農家の皆さんが出荷をして、自分たちで作ったものを自分たちで売りながら収入を得ていただくということですが、運営する(株)ふるとかわちの収支については利益がなくともその分農家の皆さん方に還元をしていきたいと考えております。又、敷地も広いのでファーストフードの店舗等もとり入れてバラエティーに富んだ計画も検討しております。皆さんが利用しやすく、そして、皆さんが利用できる場にするため町としましては全面的にバックアップをし、職員の派遣についても慎重に検討しベターな事業になるよう最善の努力をし、地域の活性化になるよう努めていきます。

12月13日は

茨城県議会議員選挙

の投票日です。



300万人の未来を築くこの一票 (標語)

あなたの一票は、茨城県の
新世紀に向けての大切な
一票です。棄権せず投票し
ましょう。

河内町選挙管理委員会

委員 長	椎塚 寛
委員長代理	亀田 嘉道
委員	田々辺久磨
委員	青野 正

当日投票できない人は

不在者投票を!

投票日に、投票所へ行くことので
きない人は、あらかじめ役場で不在
者投票をしましょう。

■不在者投票期間

12月4日(金)～12月12日(土)

■不在者投票時間

午前8時30分～午後8時



◆問合せ先◆ 河内町選挙管理委員会
☎ (84) 2111 (役場総務課内)

農業者支援センター

だより ⑦



新農業基本法制定に

向けての答申について(二)

新農業基本法の制定に向けて、政府の「食料、農業、農村基本問題調査会」の答申は、日本国民の食料問題についてだれもが何よりもまず「くらしといのち」の安全と安心を確保したいという願いをこめ、それを強調しています。

このことは、地球規模での食料不足や、環境の破壊、エネルギー資源の枯渇など、国民の感じている不安を反映したものと云えましょう。

一方、わが国の食料自給率は、米を除きその大部分を外国からの輸入に頼り、国内自給率は先進諸国の中の最下位(四二%)という現状にあります。

農水省は、わが国の食料自給率が三十年前の七三%から、このように激減した要因は、国民の食生活の洋風化によるもの、と分析しています。そして、自給率を上げるためにはまず、米を中心とした和食の復活と、輸入に押されている主要作物(小麦、大豆、飼料作物など)の増産が決め手となるとして、国民に和食の勧めと、生産者には小麦などの増産を勧めようという方策を示しました。そして、国民の朝食が、「洋食型」から、健康的にも理想的な

米を中心とした「日本型」に移行しただけで、自給率は五六%に向上するとされています。

消費者を含めたこの国民参加型の農業再編政策には、調査会の中でも論議があり、経済界からの「国民が何を食べ、国産か輸入かの選択も市場原理にゆだねるべき」との主張や、農業保護への不満もあったようです。

一方、生産者側にとっても、輸入穀物価格に対抗するコスト低減をどのように実現してゆかかについて確固とした方策を持ち得ない現況にあることも事実です。

さらに、現在のわが国農業の背景として、年々減少してゆく農地や、昭和一代のリタイヤによる農業の担い手不足など深刻な状況もあります。

しかし、調査会の答申は、予想される世界規模の食料危機をも視野に入れ、さらにわが国農業の衰退の危機に対して、国内農業の再生なくして国民の安全、安心を確保することはできない、との理念から、「国民農政」への大きな転換を示唆しています。

この農政の転換は、まず生産者である農業者自身に大きな意識改革と努力が求められることになりそうです。そして、この改革の痛みを国民全体のものとして理解し、支援してゆくことが「国の責任」である、と結論づけてい

定期健康診査 **もれ者** のお知らせ

町では、8月に総合健康診査を受けられなかった方を対象に、次の日程で定期健康診査を行います。予約は必要ありませんので、直接、検診場所へお越し下さい。なお、車での送迎を行いますので、希望される方は、保健センターまでお申し込み下さい。

検診日程	受付時間	場所	送迎地区
12月9日(水)	午前 10:00~11:30	つつみ会館	金江津地区
	午後 1:00~2:30		
12月10日(木)	午前 10:00~11:30	保健センター	長竿・金江津地区
	午後 1:00~2:30		
12月11日(金)	午前 10:00~11:30	旧西共同利用施設	生板・源清田地区
	午後 1:00~2:30		

■検査項目■ ・結核検診・肺がん検診・基本健康診査



子宮がん 乳がん 集団検診 **もれ者** のお知らせ

10月5日から9日まで実施した検診では、子宮がん検診が329名、乳がん検診が346名受診されました。この検診を都合で受けられなかった方、また、新たに検診を希望される方は、下記により実施しますので保健センターまでお申し込み下さい。

検診日	場所	受付時間	定員
12月15日(火)	保健センター	午後 1:00~1:30	100名

- 対象者 30歳以上の女性(原則として) ■料金 無料
- 申込期限 11月30日まで
- 検査方法 子宮がん 検診車による細胞診
乳がん 問診・視診・触診

◆申込み・問合せ先◆
保健センター
☎ 84-4486 / 84-3682

講演会のご案内

(テーマ)

★こんな生き方もあるのか ★こんな考え方もあるのか

「うっかり八兵衛半生記」

講師 たか はし けんたろう
高橋元太郎氏

- 日時 12月6日(日)
開場 午後1:00
開演 午後1:30
- 場所 河内町環境改善センター
(多目的ホール)
- 主催 河内町、江戸崎町、新利根町、東町、美浦村、桜川村各商工会
- 問合せ先 河内町商工会 ☎84-2136



入場無料

●プロフィール

- 昭和44年 大岡越前 (すつとびの辰三役)
- 水戸黄門 (うっかり八兵衛役)
- 昭和元年 翔んでる!平賀源内
江戸を切る 等多数出演

成人式のお知らせ

平成11年1月15日に中央公民館で成人式典を行います。

- 成人対象者・河内町在住
・町内中学校卒業者
(S53.4.2 ~ S54.4.1生まれ)
- ※成人対象者に通知を送付しましたが、通知が届いていない方はご連絡下さい。

公民館生涯学習課 ☎84-2843

社交ダンス会員募集

あなたも美容と健康に
ダンスをしませんか

- ◆男性歓迎、初心者可
- ◆毎週金曜日午後8時~10時
- 場所 河内町中央公民館
- 連絡先 河内ダンスサークル
- ☎029718412457

糸賀まで



幼稚園児童 保育所児童 入園・入所 募集!



河内第一幼稚園と源清田・長竿・金江津の各保育所では、平成11年度に入園・入所を希望する児童を次のとおり募集します。

いっしょにあそぼうよ



河内第一幼稚園

- ◆募集人員 80人
- ◆児童の年齢
 - ・2年保育 平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた児童。
 - ・1年保育 平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた児童。
- ◆募集期間
12月10日(木)から18日(金)まで
※12日(土)は受け付けません。
- ◆受付時間
午前9時から午後4時まで
- ◆申請方法
募集期間内に河内第一幼稚園に備えてある「幼稚園入園申込書」に記入の上、河内第一幼稚園へ提出して下さい。
- ◆申込み・問合せ先
河内第一幼稚園 ☎84-3589まで。

源清田・長竿・金江津保育所

- ◆募集人員
 - 源清田保育所 39人 ☎84-2657
 - 長竿保育所 17人 ☎84-2508
 - 金江津保育所 53人 ☎84-2616
- ◆児童の年齢
 - ・5歳～3歳 平成5年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた児童。
 - ・3歳未満児 平成8年4月2日以降に生まれた児童。
- ◆申込方法
入所申し込みに必要な書類一式を12月1日から役場民生課と各保育所に用意しておきます。記入の上、受付日にご持参下さい。
- ◆受付及び面接日(別表のとおり)
申し込み受付と同時に簡単な面接を行いますので、お子さんを同伴の上、保護者の方がおいで下さい。
- ◆問合せ先 役場民生課保育所係
☎84-2111 内線161

◇ 各保育所の受付及び面接日程 ◇

保育所名	受付(面接)日	受付時間	場所
源清田	1月6日(水)	午前9時～午後3時30分	旧西共同利用施設
長竿	1月7日(木)	午前9時～午後3時	保健センター
金江津	1月8日(金)	午前9時～午後4時	つつみ会館

☆ 保母登録募集 ☆

保母の有資格者で、臨時・パート勤務保母として働いてみたい方は、民生課へ登録して下さい。

初めて味わった日本の外？



塚本誠・小林隆人（敬称略）
青山圭祐・武井健太郎・羽田敦

8月23日から27日まで、中学2年生を対象に、中学生の海外研修事業が実施されました。中国、北京・上海4泊5日の日程で河内中学校男子3名、女子3名、金江津中学校男子4名の、計10名が参加しました。

研修生10名の代表として各中学校1名の感想文を掲載しました。

河内中学校 松岡 鮎美

飛行機から見えてくる中国を眺めながら、いよいよ中国に着いたんだという気持ちと、これからどんなことが中国で待ち受けているのかという緊張と不安、そしてこみ上げてくるうれしさで何だかとても変な気持ちでした。こんな気持ちだったからなのか、中国で吸った空気は何だか、違う感じがしました。でも、もうここは中国なんだそして夏休み最後の中国の旅が始まったんだと実感していました。

私は、中国で文化の違いを見て来ようと考えていました。日本がたくさんの影響を受けて来た国はどういう所なのかとても興味深いことでした。

た。そんな、文化の違いを知る体験を私はしました。言葉が全く通じないということ。天安門広場という広くてたくさんの方が集まる場所と感ぜさせられた所で私たちは、集団になっっている人達を見つけました。私たちは、本を片手に、「何かあるんですか？」と勇気を出して聞いて見ました。でも、全然通じず、言葉

をおつけもののようなものでした。さっぱりしているのかと思いきや、みみした。ところが、油がきいていて、口の中に油が広がりました。ちょっと期待外れで、これから出てくる料理が不安になってきました。

食文化の違いからこのおいしいパンが生まれたんだと思います。考えてみると他にも、お茶などがあります。日本茶はしずい感じで中国はさっぱりとしたウーロン茶系です。違いもあるけど共通点もあります。飲み物なども輸入されていて、ファンタ、スプライト、コカ・コーラなどがあります。お菓子「コアラのマーチ」も見つけました。味も同じでしたが、漢字で「小熊餅」と書かれていて、私たちから読むと「こぐまもち」です。漢字の使われ方も楽しい発見になりました。中国というところ思い

中国の文化を知ること、私が楽しみにしていたのは食事です。レストランで目に入ってきたのは、とても巨大な、赤い花などが描かれていたつばや床、天井にはシャンデリアがあり、周りを一層引き立ててるような光を出していました。チャイナドレスを着た女の人もいて、食事を

次々に出される料理は肉がどれにも入っていました。肉と野菜を炒めたもの、肉を揚げたような物、その他、唐がらしのきいたマーボー豆腐などが出ました。私は、辛いのが駄目でしたが、中国へ来たのだからチャレンジしてみようと思いい、食べてみました。思った通りすごく辛かったです。味付けがおいしいので、次に何か出るのかと楽しくなっていました。自分が食べているのは、本場の中華料理なんだと考えるとますます料理がおいしくなりたくさん食べました。思っていた中華料理とは、違っていたけれど、盛り付けもきれいで、包丁などできれいに花の形に

いろいろなことを学び、体験しました。友達との初めての旅でもあり、とても楽しい研修にもなったし、帰ってきたくないほどに、中国の素晴らしさを知ることができました。これから、まだまだ可能性のある中国へまた行きたいです。今度は、北京、上海に限らず、いろいろな所へ行きたいです。そして、この中国のよさをもっと他の人達にも知ってもらい、見てもらいたいと思います。

席に着くと小皿とおわん、箸と

中華料理のほかに私がすごく気に入ったのは、ホテルのバイキングでした。特にパンがおいしく、今までの中で一番で、私はパンばかりを食べたいと思いました。なぜ日本のパンとこんなに味が違うのかと考えました。日本は、ご飯にみそ汁といった和食。中国は油分の多い中華。きっとこの

回転式のテーブルの上には、小皿がいくつか並んでいました。これからどんな料理が出てくるのか期待をしながら、テーブルに並んでいる小皿のぞき込みました。だされていたのは、きゅうりなどの日本という野菜

さっぱりしているのかと思いきや、みみした。ところが、油がきいていて、口の中に油が広がりました。ちょっと期待外れで、これから出てくる料理が不安になってきました。

食文化の違いからこのおいしいパンが生まれたんだと思います。考えてみると他にも、お茶などがあります。日本茶はしずい感じで中国はさっぱりとしたウーロン茶系です。違いもあるけど共通点もあります。飲み物なども輸入されていて、ファンタ、スプライト、コカ・コーラなどがあります。お菓子「コアラのマーチ」も見つけました。味も同じでしたが、漢字で「小熊餅」と書かれていて、私たちから読むと「こぐまもち」です。漢字の使われ方も楽しい発見になりました。中国というところ思い

中学生海外派

海外派遣研修に参加して

金江津中学校 桜井 秀基



後列左から 桜井先生・新蔵先生・桜井秀基・高橋秀行・
前列左から 鈴木彩・桜井千晴・松岡鮎美・青山教育長・

僕は、この海外派遣研修に参加するにあたって、二つの目標を持ちました。それは、日本と中国の文化の違いを見つけてくことと、日本と中国の違いを見付けてくることです。もう一つは、日本料理と中華料理の違いを自分で調べてくることです。

成田空港で見送りにきてくれた母とわかれ、初めての飛行機にドキドキしました。飛行機の中では、初めての機内食を食べました。友達と話をしたり、音楽を聴いたり、3時間の飛行機の旅はとても快適なものでした。北京空港では、ガイドの「テイさん」が出迎えてくれました。北京の街はとても人が多くびっくりし

ました。また、気候も日本の夏と同じでも暑く感じましたが、じめつとした感じではなく、乾燥していてさらっとした暑さでした。バスの中では、テイさんから景山公園についての説明を受けました。景山というのは、明の永楽皇帝が故宮の外堀を造ったときに出土土で造った人工の山ということでした。景山公園では、少しの自由時間がありました。みんな記念写真を撮ったりしました。景山公園から見る景色はとても大きくて、北京の街が水平線の果てまで霞んで見えていました。とてもきれいな景色でした。

次に行ったのが天安門広場です。

天安門広場は、明代に建設された門で、大理石でできた人民英雄記念碑や毛主席の遺体が安置されている毛主席記念堂、アヘン戦争の貴重な資料が置いてある中国歴史博物館などがあり、すごいものがいっぱいあるなど感心してしまいました。

天安門広場を見学後、いよいよ楽しみにしていた食事です。初めての本場中華料理は、少し油っこく感じました。とてもおいしく感じました。

二日目は、明の十三陵にいきました。十三人の皇帝の墓が地下に造られたということです。今まで発掘され、公開されているのは、たった

二つということでした。僕たちは、その中の一つを見学しましたが、地下宮殿には、立派な石でできた椅子や大きな棺桶が展示してあり、驚きました。次の見学地は、楽しみにしていた万里の長城です。万里の長城を目的の当たりにしたとき、こんなすごいものをよく人間が作れたなあと思いました。万里の長城を自分の足で登っているとき、みんな途中で疲れてしまい、途中の景色を見る余裕もなく足元ばかりを見て登ってしまいました。やっと目標にしていたところまで登りついて、まわりの景色を見たとき、テレビや本で見た万里の長城に登れてとても感動しました。



万里の長城

三日目は、北京見学の最終日です。まず、故宮を見学しました。故宮は、とても広く建物も大きく、人がたくさんいて驚きました。故宮で素晴らしいと感じたのは、中国三大九龍壁の一つといわれている壁とたくさん時計が展示されていた珍宝館です。

故宮を見学した後、北京空港から三路上海へと向かいました。上海では、ガイドの「ランさん」が出迎えてくれました。上海最初の見学地は、テレビ塔でした。エレベーターで展望台まで上がりましたが、上からの眺めは最高でした。この後豫園を見学し、上海博物館へと向かいました。この博物館には、青銅器や陶磁器などたくさんのお宝級の展示物があり驚きました。

五日目は、いよいよ研修の最終日です。まず、玉仏寺に向かいました。ここには、ミャンマーから贈られた仏像が安置されています。この仏像は、190cmもある白玉でできた象です。僕はこの仏像の顔がとても優しく、微笑んでいるようにも見えてとても印象に残っています。この他にも同じく白玉製で横になっている象も見ましたが、壁などの模様がとても細かい細工が施されていて、素晴らしいものでした。

僕は、この研修に参加できて良かったと思います。目標としていた、日本と中国の文化の違いにも触れることができたと思うし、何より料理をはじめ本物に触れることができたからです。この研修での体験は、僕の今までの人生の中でも最も大きな出来事となりました。

河内町消防ポンプ操法競技大会



第31回河内町消防ポンプ操法競技大会が10月25日、改善センター前駐車場で行われました。各分団の選手たちは、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、気迫の込められた操法を披露しました。審査の結果、自動車ポンプの部は第12分団が、小型動力ポンプの部は第8分団が優勝しました。個人部については、次のとおりです。

**12分団(自動車)
8分団(小型) が優勝**

() は分団 敬称略

★自動車ポンプ★

・団体の部

優勝 第12分団

準優勝 第2分団

・個人の部

指揮者 高橋 博(12)

一番員 高島政幸(12)

二番員 加藤文健(12)

三番員 石原秀行(12)

四番員 酒井 妥(12)

★小型動力ポンプ★

・団体の部

優勝 第8分団

準優勝 第13分団

三位 第4分団

四位 第10分団

五位 第11分団

・個人の部

指揮者 田口正勝(6)

一番員 平山政明(13)

二番員 沼崎匡修(8)

三番員 内藤祐児(8)

まめ拳士大活躍！

—— 極真カラテ“型”大会入賞 ——



10月18日、ひたちなか市ワークプラザにおいて第8回茨城県極真カラテ型大会が開催され、小学生37名が出場し熱戦が繰り広げられました。

河内極真カラテスポーツ少年団のまめ拳士も大活躍。河内チームは団体戦で準優勝、個人戦で3位入賞と会場から盛んな喝采を浴びました。

入賞者は次のとおりです。

団体戦準優勝(佐川拓嗣君・林拓弥君・高橋侑万君)

個人戦3位 高橋侑万君

8位 高橋美仁さん

長寿のお宅を訪問

—— 長寿者褒状を伝達 ——



10月5日、95歳(明治37年3月31日以前に生まれた方)以上の長寿者のお宅を野高町長が訪問し、褒状の伝達を行いました。

町内には、95歳を超えて元気で長生きしているお年寄りが10人いますが、10月4日の敬老福祉大会に健康上の理由などのため出席することができなかつた9人のうち、当日都合の悪いお年寄り4人を除く5人のお宅を訪れ、褒状と記念品を手渡したものです。(写真 金江津 青野サカさん)

街のできごと

共に歩んだ50年の年月

金婚式典―32組を祝う

長い間にわたって、夫婦共々社会の発展に尽力され、今年めでたく金婚式を迎えられたご夫妻をお祝いし、長年の苦勞をねぎらう金婚式典が10月28日、社会福祉協議会の主催により中央公民館などで行われました。

今年は32組の夫妻が結婚50年目を迎えられる、当日は23組の夫妻が出席し、式典の前に二人そろって記念写真の撮影が行われました。



代表して褒状を受ける秋山さんご夫妻

式典後の祝宴では、野高社会福祉協議会長はじめ、来賓の方々のお祝いの言葉などを受け、改めて、50年という長い間にわたって一家のため、地域の発展のために力を尽くし、二人で歩んだ歳月を感慨深げに振り返っていました。また、出席者を代表して秋山政義・くに子さん夫妻に、褒状と記念品の金杯と座布団が贈られ、同じく出席者を代表して秋山政義さんが謝辞を述べました。

河内町議会が稲敷野球大会において準優勝

10月23日江戸崎町で行われた、稲敷郡町村議会議員親善野球大会において、当町議会議員チームが準優勝しました。

河内町農業委員会が県南ソフトボール大会で2連覇

10月20日土浦市で行われた、農業委員会県南連絡協議会主催のソフトボール大会において、当町の農業委員会チームが昨年に続き優勝し2連覇を成し遂げました。

一人暮らしの老人宅へ “火の用心”

河内町女性消防団



10月11日、河内町女性消防団員が、町内40軒の一人暮らし老人宅を訪問しました。これは、火災の起きやすい季節を迎え、“火の用心”の呼びかけや、災害時の対応策の確認のため実施したものです。

一人暮らし老人宅訪問は、はじめての事業でしたが、今後も女性消防団の継続事業として、コミュニケーションを深め、より地域に身近な、女性消防団を目指し積極的に活動していきます。

県更生保護大会において4名が表彰

10月23日土浦市民会館において、第37回茨城県更生保護大会が開催され河内町で次の4名が表彰されました。(敬称略)

- ・関東地方保護司連盟会長表彰 鈴木 祐司
- ・茨城県知事感謝状 大野 直子
- ・水戸保護観察所長表彰 秋山 能廣
- ・茨城県保護司連盟会長感謝状 細谷よしの

善意のご寄付 (敬称略)

- 青少年育成町民会議 (会長 杉山輝彦) 10,000円
- ボランティアさつき会 (代表 野村君夫) 10,000円
- 河内町たばこ販売組合 (代表 江口 昭) 18,200円

社会福祉協議会へー

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業に役立てられています。

発売期間 12月1日(火)~12月25日(金)

年末ジャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせ 1億5,000万円

大みそか賞 5万円×444,000本

1等6,000万円×222本/前後賞各4,500万円

抽せん日 12月31日(木)

年末ジャンボ宝くじは通信販売でもお求めいただけます。どうぞご利用下さい。

お問い合わせ先 1枚300円
宝くじ組合センター
tel.03-3596-3771

宝くじ

ガイド

役 場 ⑧4 2 1 1 1
 F A X ⑧4 4 3 5 7
 水 道 課 ⑧4 2 3 6 1
 つつみ会館 ⑧6 3 7 4 0

保健センター ⑧4 4 4 8 6
 学校教育課 ⑧4 3 3 2 2
 生涯学習課 ⑧4 2 8 4 3
 (中央公民館)
 給食センター ⑧4 2 8 4 5
 福祉センター ⑧4 3 6 9 9

みんなの窓



お知らせ

生活

個人事業税の納付は、期限内に!

11月は、個人事業税(定期課税分)の2期の納付時期です。県税事務所から送付された納付書で、最寄りの金融機関で納付できますので期限内に納めて下さい。

また、便利な口座振替による納税制度もあります。口座振替を希望する方は、口座をお持ちの金融機関(郵便局は除く)で簡単にできますので、ぜひご利用下さい。

問合せ先 茨城県江戸崎県税事務所 直税第1係
 0298(92)6111

11月の納税

◆ 国民年金保険料 8期 ◆
 徴収日は11月30日です。

不安や悩みがあり困っている
 お父さん・お母さん
 お子さん

教育相談員に気軽に相談して下さい。※秘密は守ります。無料です。

電話相談及び面接相談
 月・水・金曜日
 (午後1時~5時)

84-4888 FAX兼用

相談場所 旧西共同利用施設(公民館第三分館)

相談を受ける人
 飯塚政義先生

相談内容

- 1、心や身体のこと
- 2、性格や行動のこと
- 3、学業や知能のこと
- 4、進路や適正のこと
- 5、集団不適應のこと

- 6、いじめや非行のこと
- 7、不登校のこと等

問合せ先 教育委員会学校
 教育課 84-3332

空港に関する相談は

『茨城地域相談センター』へ

NAA新東京国際空港公団では、平成10年11月2日(月)より、茨城地域の皆様から空港や環境問題等に関するお問合せやご相談をお受けする窓口として、新たに河内町内に『茨城地域相談センター』を開設しました。どうぞお気軽にご利用下さい。



住所 長竿188

電話 84-5017・5018

FAX 84-5013

フリーダイヤル 0120-84-5013

募集

放送大学(教養学部)
 学生募集(4月入学)
 平成11年度第1学期

【自宅で授業が見られます。】

今年から、CSデジタル放送で全国放送を開始しています。テレビとラジオで授業を行い、自宅で学習ができます。

募集学生

全科履修生

(卒業を目指す学生)

選科履修生

(1年間在学する学生)

科目履修生

(6か月在学する学生)

出願受付

12月15日(火)~2月15日(月)

資料請求・問合せ先

放送大学茨城学習センター

〒300-0056 水戸市文京二

丁目一番一号(茨城大学内)

0291228-0683

0684

毒物混入に注意!

容器のチェック怠りなく

■底やキャップの確認

■一気に飲まない

— 竜ヶ崎警察署・河内町防犯連絡協議会 —

休日診療 当番医

◇江戸崎地区

【11月】

23日 鈴木クリニック 0298-92-3640
29日 池延医院 0297-87-2070

【12月】

6日 鴨下医院 0298-92-2619
13日 大久保医院 0298-94-2733
20日 ゆはらクリニック 0298-94-2002
23日 竹尾医院 0297-86-2436

◇竜ヶ崎地区

*上段が内科、下段が外科です。

【11月】

23日 池田病院 64-1152
五十嵐医院 62-0936
29日 秋山診療所 64-1651
西新道外科医院 62-0855

【12月】

6日 根本医院 62-3155
いしかわクリニック 62-0378
13日 村井医院 62-3380
野村病院 62-6561
20日 若松内科胃腸科 64-0533
秋本脳神経科 64-3311
23日 野上小児科医院 66-3375
菊地整形外科 64-6111

*診療を受ける際は必ず電話で確かめてください。



福 医療福祉制度（マル福）が改正されました。

改正日 平成10年11月1日

改正内容

■今までの乳幼児・母子家庭の母子・重度心身障害者等に加え、加入保険にかかわらず**妊産婦と父子家庭の父子（20歳未満の子）が対象**になります。（所得制限があります。）



- 妊産婦については、随時該当者宛通知します。
- 父子家庭の父子については、本人からの申請により受け付けますので事前に電話連絡をお願いします。

■この制度を今後安定的に継続していくため重度心身障害者等を除いて**自己負担を医療機関の窓口で支払うこと**になりました。

- 外来受診のみ1つの医療機関につき1回500円、月2回を限度とします。

◆問合せ先◆ 河内町住民課 医療福祉係 84-2111（内線183）

10月

町長の動き

- 1日(木)庁議、民生委員推薦会議
- 2日(金)塵芥処理組合管理者会議、河内特産品フェア（桜木町）
- 3日(土)幼稚園運動会、源清田保育所運動会、長竿保育所運動会、金江津小運動会、ゲートボール大会
- 4日(日)敬老福祉大会、金江津保育所運動会
- 5日(月)龍ヶ崎地区保護司会、長寿褒状伝達
- 7日(水)下水道運営審議会研修（～8日）
- 9日(金)戦没者追悼式実行委員会
- 10日(土)町民運動会
- 12日(月)県老人クラブリーダー研修会、入札
- 13日(火)農業委員会ソフトボール大会
- 15日(木)衛生組合管理者会議、第2栄橋架橋促進同盟会視察（～16日）
- 16日(金)教育研究発表会
- 18日(日)歴史講演会
- 19日(月)構造政策推進会議、ふるさとかわち取締役会
- 20日(火)職員海外研修見送り
- 21日(水)教職員県外研修壮行会
- 22日(木)塵芥処理組合臨時議会、郡議員大会
- 23日(金)郡議員野球大会、行政財政動向調査
- 25日(日)町消防操法大会、安全協会・母の会合同研修（～26日）
- 27日(火)町政モニター会議、農振会議、郡操法大会出場分団結団式
- 28日(水)金婚式、ふるさとかわち株主総会
- 29日(木)職員海外研修出迎え
- 30日(金)小学校球技大会、入札、地域懇談会（第7分館）

12月のゴミ収集カレンダー

資源回収日				燃えないごみ収集日			
A地区	1、15	C地区	8、22	A地区	12	C地区	26
B地区	2、16	D地区	9	B地区			
燃えるごみ収集日				プラスチックごみ収集日			
全地区	毎週月曜日と金曜日			全地区	毎週木曜日		
粗大ごみの予約収集日				11月中の予約 → 12月5日			
■問合せ先 都市計画課 環境衛生係 ☎ 内線155、156							

心配ごと相談所

- ・12月1日(火) 午前10時～正午
- ・12月15日(火) 午前10時～午後3時

◇会場 旧西共同利用施設

◇問合せ先 社会福祉協議会

☎ 84-2830

自衛官募集!

★ 問合せ先 ★ 竜ヶ崎募集事務所 ☎ 64-3351

ぼくのわたしの

夢

[長竿保育所]



いしやま ひい
石山 慧くん
カメラマン



かまね あいの
関根 彩乃ちゃん
ケーキ屋さん



みやもと まこと
宮本 真樹くん
ウルトラマン



たなか あなな
田仲 杏奈ちゃん
お花屋さん



いぬえ ゆた
大古 裕太くん
サッカー選手



たなか まき
田中 咲ちゃん
婦警さん



俳句

かわち俳句会

神無月心安らぐ母の里

平川 和楓

人の世は揺られてゆられて秋さくら

篠本 しげる

後もどり出来ぬこの世や吾赤紅

鴻野 たけ

さやさやと軽き風あり竹の春

吉田 四郎

里恋うて泣いた昔よろろ鳴く

橋爪 かん

破る子がなくて淋しき障子貼る

川口 ふく

旅の衣に何を選ばむ薄もみじ

飯島 ヨシノ

ゆさぶりをかけて零余子を落しけり

山田 幸夫

秋蝶やしほし仮寝のばら御殿

山本 かつ

停年のこころ重たき家山子かな

田中 白芽

銀翼の彼方に消えて苜蓿

杉原 利代

まじろみて乗越す電車秋灯

大関 さと

金木犀かをり豊かに閑せまる

大森 つや

木犀の香に包まるる散步道

津根 としお

中天に冴えたる月や上州路

中山 千代

鷺草の夜に翔つさまナス室

鴻野 三郎

病みて知る人の情や花ハツ手

石井 一江

辻佛誰か供へし稲穂

根本 けし

寂しさにわけなどなくて秋日落つ

田沼 和子

野狐の遊びし原や蕎麦畑

神崎 迪太郎

晩秋やほろりと寒し今朝の風

本橋 澄江

ひとりごと言いつつ歩む花野かな

諸岡 照

仲秋の陽がすみとおる防止さく

大塚 一重

渡り鳥波音高し霞ヶ浦

細谷 雨月

短歌

かわち短歌会

木犀の匂える季に夫逝きぬ早や十七回忌花の散り始む

グロツトホ鳩のごろ助目覚し時計早起稼げとグロツトホッホ

緋カンナの広葉茂れる庭の隅声すき通るこおろぎの鳴く

また来るね笑顔で帰る友の身を蝕む病魔知るすべもなく

遠旅去り廃墟となりし医の跡の破れ垣曝す秋日まばゆく

クレパスの奥は無限の時ならむ水河期の水青く沈み居り

山本 かつ

中山 千代

本橋 澄江

大関 さと

久松 正巳

山口 龍四郎

(カナダにて)

町の歴史 あれこれ ④3

町史編さん囑託員 鈴木 久

龍ヶ崎町歩の歴史 (その2)

— 伊勢屋・川村家・定徳会をめくって —

豊道春海書とよみちしゅんかいの川村家墓碑

龍ヶ崎町歩の墓地に一際立派な墓碑が建っています。名主役、初代収入役を勤めた川村伝十郎夫妻と伊治郎夫妻の戒名が、天台宗大僧正で昭和四十二年文化功労者に選ばれた日本有数の書家豊道春海の書により刻まれ、明治四十三年伊治郎長男琴一郎が建てています。琴一郎は村会議員、豊田堰普通水利組合議員、生板村耕地整理評議員、さらに大正三年には県会議員に当選し数々の業績を挙げながら、

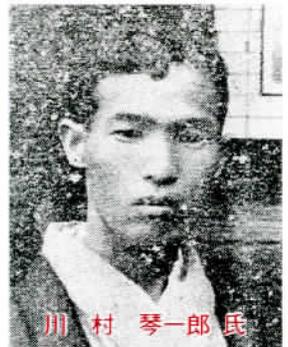
三十八歳の若さで亡くなりました。布鎌に続く先進的排水機場を大徳鍋子に設置した功労者でもあります。かつて妙行寺に修行したことがある春海を頼み先祖の供養をしたのでしよう。龍ヶ崎町歩が龍ヶ崎大統寺の檀家であったのを妙行寺に移したのはこの時と思われませんが、墓地は今なお龍ヶ崎町歩開発者杉野家の所有となつています。伝十郎の二男晋は杉野家の養子になりその家系を継ぎ、村で医師を開業、村会議員、校医を勤め、後横浜に移っています。

一村丸ごと藤江から定徳会へ

維新、地租改正、伝十郎の二男晋の杉野家相続で龍ヶ崎町歩の土地関係がどうなつたか資料が分かりません。



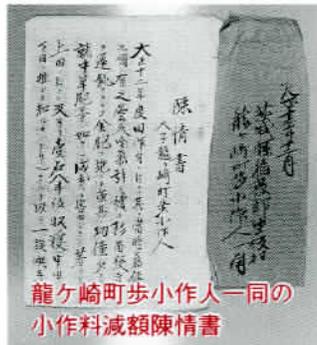
豊道東海書の川村家墓碑



川村 琴一郎 氏

龍ヶ崎町歩約七十町歩は明治三十五年三月、安食町北辺田(現栄町)の藤江謙吉郎の所となり、その年八月本所千扇町川崎金三郎所有、さらに明治四十一年に日本橋檜物町定徳会合資会社、昭和十三年株式会社定徳会へと所有権が移り、農地解放に至ります。

それにしても一村が丸ごと藤江の所有に帰すとはどういうことでしょうか。藤江謙吉郎については、栄町に問い合わせて、かろうじて「房総人名辞書」(明治四十二年刊)に



龍ヶ崎町歩小作人一同の小作料減額陳情書

「地方有数の資産家にして昔時は其所有の地券を運搬するに馬七駄を要すと称せられたり、日本赤十字社篤志会員なり」とあるのを知り得ました。川崎金三郎は現在の茨城町出身の川崎財閥の二代目です。初代八右衛門は回漕問屋から身を興し、明治七年為替取扱業の川崎組を設立、明治十三年に川崎銀行と改称、昭和二年第百銀行を合併して川崎第百銀行となり、保険・信託・無尽など金融部門を拡大しましたが、昭和十八年戦時下の銀行合同政策で第百銀行が三菱銀行に吸収され川崎財閥は解体しました。

川崎定徳会の龍ヶ崎町歩経営

その川崎財閥の経営哲学は初代以来「定徳主義」(「足りることを知れば定徳あり」との儉約貯蓄のすすめ)で貫か

れ、統括機関として明治三十九年川崎定徳合資会社の株式会社とし、現在も日本橋に本館を構え全国各地の不動産の経営に当たっています。この定徳会の協力者が下妻出身の県会議員、後衆議院議員の飯村丈三郎で、その書生で、飯村の世話で日本鉄道社員となった斎藤善吉(故斎藤恒三氏の父)が定徳会の経営改善のため龍ヶ崎町歩に派遣され、七十町歩から小作米約一二五〇俵の徴集に当たりました。大正十二年に龍ヶ崎町歩六十三名の連署による川崎定徳会宛の小作料減額の陳情書が出され、天候不順で上田でも反一石八斗の収穫しかないと訴えています。大正十五年には、農業収支計算表を具体的数字で示し、平年平均収穫反当四俵、平年小作料八斗五升、本年水害による減収で収穫三俵、よって「永久三割、本年三割」の小作料軽減要求をだしています。これらは県内農民運動史の上でも早い動きといえます。昭和十年の水害では定徳会は小作料全免の措置をとり、小作人一同から礼状が出されています。

戸籍の窓
10月届出分(敬称略)

おめでた

赤ちゃん	保護者	地区
拓己	征矢朋之	北丸田
由衣	大塚猛志	古河林
直人	川崎博之	中道
日知翔	栗山千里	平三郎
優作	永長孝徳	下組

おくやみ

氏名	年齢	地区
吉原清隆	61	中曾根
大野ゆき枝	83	宿
渡辺脩	61	内野
古手明	77	北丸田
田中大三	75	北丸田
荒井照一郎	90	浄玄
山口修	75	田川
田口庄司	84	手栗
竹尾秋男	77	中金江津

*掲載を希望されない場合は、届出の際に申し出てください。

町の人口と世帯

平成10年11月1日現在
人口 11,982人(-9)
男 5,926人(-11)
女 6,056人(+2)
世帯数 3,202戸(+5)

文化財

16

かわちの



不動二童子像

所在地 古河林737番地の1
所有者 新勝寺

中央 不動明王像 高さ七三・〇センチ
童子像

左 制吒迦像 高さ八一・五センチ
右 矜羯羅像 高さ八二・〇センチ

木造で色彩がほどこされ、玉眼、不動明王の出来よし。

製作年代は、室町時代・十六世紀で、作者は不祥。

不動明王は元來、如来の従僕であったが、そのものが重視されるようになると、それを補佐する従者が必要になり、二童子を配するようになった。

広報



編集 河内町秘書広聴課

〒300-1392

茨城県稲敷郡河内町源清田1183

平成10年11月15日発行